

酒パブリックリサイクル促進協議会

Vol.26 令和元年12月15日 発行 発行：酒パブリックリサイクル促進協議会

最初に事務局から、本年7月にKKRホテル大阪で開催された第12回定期総会と第36回情報交流会および翌日開催された大和板紙(株)とパックス(株)の工場見学の内容を報告。酒パブリックリサイクル促進協議会が、設立当初から取り組む「伏見酒パブリック循環システム」の昨年度回収実績(約85トン)並びに各社が恒常的に製作・使用している天パットや灘の生二本カートンほか、酒パブリック再製品が積極的に各社で活用されている状況が報告されました。



亀井会長

令和元年10月24日(木)金沢市のホテル金沢エメラルドルームに於いて、第37回情報交流会を開催いたしました。会議には金沢国税局筆頭酒類業調整官・田村英史氏をはじめ、17団体・企業27名の参加がありました。

酒パブリックリサイクル促進協議会 令和元年第37回情報交流会「金沢会議」



金沢国税局
筆頭酒類業調整官
田村 英史 氏

また毎年12月に東京ビッグサイトで開催されるエコプロ展に、今年から会員酒造メーカーから説明員を出し、来場者に向け酒パブリックのリサイクルを呼び掛けると同時に、直接消費者と触れることにより個々が得たものを活動に生かしていきたい旨の提案がありました。

さらに國弘調査部会長・井上広報部会長の各専門部会報告のあと、お二人の講師にご講演いただきました。

講演の二つは、急速に変化する古紙市場の実態について、古紙ジャーナル社の代表取締役本願氏に、取材活動を通して

見える現状の課題等をお聞きし、もう一つは、従来から紙パブリックを原料に再生パルプを製造、様々な商品を開発・展開されている(株)日誠産業と(株)カミーノの取り組みについて両社営業部の亀谷部長にご講演いただきました。(内容については、中面記事を「参照ください」)



有限会社
古紙ジャーナル社
代表取締役
本願 貴浩 氏

会議の様子



株式会社日誠産業
株式会社カミーノ
営業部部长
亀谷 寿長 氏

酒パブリックリサイクル促進協議会 組織体制

会長	亀井 慶承	(日本酒造組合中央会)
副会長	小島 泰弘	(月桂冠)
	城村 孝幸	(霧島酒造)
同	伊藤 順	(大和)
同	井上 哲也	(宝ホールディングス)
同	岡本 直久	(中野酒造)
同	國弘 武嗣	(大日本印刷)
同	小久保 誠	(西版印刷)
同	杉本 武彦	(小山本家酒造)
同	立木 義広	(日本盛)
同	畑 英樹	(オエノンホールディングス)
同	水谷 仁	(白鶴酒造)
同	幸 賢二	(三和酒類)
同	船戸 正義	(日本酒造組合中央会)
同	古田 晴子	(印刷工業会)
同	西田 克彦	(集めて使うリサイクル協会)
同	和田 志津子	(集めて使うリサイクル協会)
同	井上 哲也	(宝ホールディングス)
同	井上 哲也	(宝ホールディングス)
同	國弘 武嗣	(大日本印刷)

●酒パブリックリサイクル促進協議会 会員リスト●

- | | | |
|--|---|---------------------------|
| 1 日本酒造組合中央会 (東京都) | 15 三和酒類株式会社 (大分県) | 27 石塚硝子株式会社 (東京都) |
| 2 雲海酒造株式会社 (宮崎県) | 16 高千穂酒造株式会社 (宮崎県) | 28 大日本印刷株式会社 (東京都) |
| 3 オエノンホールディングス株式会社 (東京都)
(合同酒精・福德長酒類 他) | 17 高橋酒造株式会社 (熊本県) | 29 東京製紙株式会社 (静岡県) |
| 4 大口酒造株式会社 (鹿児島県) | 18 宝酒造株式会社 (京都府) | 30 凸版印刷株式会社 (東京都) |
| 5 大関株式会社 (兵庫県) | 19 辰馬本家酒造株式会社 (兵庫県) | 31 日本製紙株式会社 (東京都) |
| 6 関西ボトリング株式会社 (兵庫県) | 20 中野酒造株式会社 (愛知県) | 32 日本テトラパック株式会社 (東京都) |
| 7 菊正宗酒造株式会社 (兵庫県) | 21 日本盛株式会社 (兵庫県) | 33 北越パッケージ株式会社 (東京都) |
| 8 黄桜株式会社 (京都府) | 22 白鶴酒造株式会社 (兵庫県) | 34 紙製容器包装リサイクル推進協議会 (東京都) |
| 9 霧島酒造株式会社 (宮崎県) | 23 平喜酒造株式会社 (岡山県) | 35 一般社団法人全国清涼飲料連合会 (東京都) |
| 10 月桂冠株式会社 (京都府) | 24 伏見清酒パブリック協同組合 (京都府) | 36 株式会社トベ商事 (東京都) |
| 11 小西酒造株式会社 (兵庫県) | 北川本家・齋藤酒造・招徳酒造・玉乃光酒造・鶴正酒造・豊澤本店・都鶴酒造・山本勘藏商店・山本本家 | 37 大和板紙株式会社 (大阪府) |
| 12 株式会社小山本家酒造 (埼玉県) | | 38 株式会社日誠産業 (徳島県) |
| 13 薩摩酒造株式会社 (鹿児島県) | 25 盛田株式会社 (愛知県) | 39 コアレックス信栄株式会社 (静岡県) |
| 14 沢の鶴株式会社 (兵庫県) | 26 印刷工業会 (東京都) | 40 株式会社田中商店 (熊本県) |

事務局:特定非営利活動法人 集めて使うリサイクル協会 (大阪府)

(参加数:40団体・企業)

「酒パブリックリサイクル促進協議会」参加申込書

「酒パブリックリサイクル促進協議会」に下記内容で、参加を申し込みます。

年会費: 1口 50,000円 (口、 円)

年会費は、紙パブリック酒出荷数に応じて下記のように設定しています。(平成28年3月改訂)

- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本未満 1口 50,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、100万本以上1,000万本未満 2口 100,000円
- ◆ 1.8ℓ換算で、1,000万本以上 5口 250,000円

※なお、酒造メーカー以外の会員様の年会費は、1口 50,000円です。

記入日		
会社名・団体名		
所属・役職名		
担当者名		
住所	〒	
電話・FAX番号	TEL	FAX
メールアドレス		

*FAX(06-6271-8666)でお申し込みください。追って年会費振込口座等のご連絡をさせていただきます。ご不明な点がございましたら、事務局:集めて使うリサイクル協会(西田)までお問合せ下さいませようお願い申し上げます。

酒パブリックリサイクル促進協議会
事務局:NPO法人 集めて使うリサイクル協会
大阪市中央区南船場1-12-3 船場グランドビル9階
TEL 06-6271-8665 FAX 06-6271-8666

「中国の環境規制による古紙市場の実態と変化」

有限会社古紙ジャーナル社
代表取締役 本願 貴浩氏



中国が2020年末までに古紙を含む輸入再生資源をゼロにするの方針を打ち出したことにより、中国に向け古紙輸出を行ってきた各国は大きな影響を受けてきています。とりわけ輸出古紙の7割ほどが中国向けだった日本は、今後国内の古紙余剰、価格の低迷、逆有償、ごみ化などが懸念され、リサイクル率を低下させない施策や取り組みの必要性を実感させられる講演となりました。

「株式会社日誠産業・株式会社カミノの取り組み」

株式会社日誠産業・株式会社カミノ
営業部長 亀谷 寿長氏



日誠産業は、年間2万トン弱の紙パックを原料に再生パルプを生産し、カミノは古紙再生パルプ製品の企画開発を行っており、その二社が両輪となつて生み出す様々な循環型リサイクルの事例を紹介。地元徳島が世界に先駆けて制定したエシカル条例「徳島県消費者市民社会の構築に関する条例」にもいち早く呼応し、それら取り組みに関して今年の「とくしまエシカルアワード」を受賞したことを報告。

SDGs Week エコプロ2019

「持続可能な社会の実現に向けて」
と き: 12月5日(木)〜7日(土)
と ころ: 東京ビッグサイト



来場者に対応する説明員

今年のエコプロ展では、例年通り出展協力として各社の酒パックの展示、各社のオリジナル貯金箱の提供と同時に、酒パックリサイクル促進協議会の会員酒造メーカー8社から説明員を出し、来場者に向けて酒パックのリサイクルを呼び掛けました。さらに今回制作した酒促進協のリーフレットを早速活用、酒造メーカーの活動についても説明することで、理解と認識を深める機会になりました。



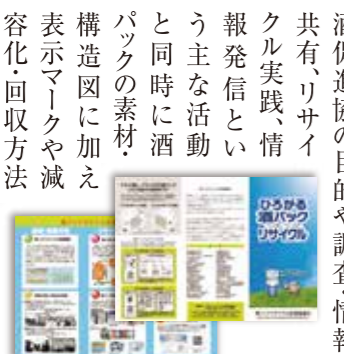
酒パック貯金箱

主催者発表
3日間の総来場者数
147,653人
(昨年度は162,217人)
※併設SDGs展含む
4日間は155,818人

酒促進協紹介リーフレット完成



酒パックリサイクル促進協議会のリーフレットが、誕生しました。今まで機関紙として「酒パックリサイクル促進協議会便り」を年3回発行してきましたが、協議会の目的や活動を紹介するツールが無かったため、広報部会メンバー他のご意見なども取り入れ新たにリーフレットを制作しました。



酒促進協の目的や調査情報共有、リサイクル実践、情報発信という主な活動と同時に酒パックの素材、構造図に加え表示マークや減容化・回収方法などリサイクル方法を記載しています。各社でも環境の取り組みを訴求する場でご活用ください。早速エコプロ2019では、来場者への説明用に活躍しました。

酒パックリサイクル促進協議会 金沢地区見学会

株式会社 渋谷工業株式会社

見学会1
金沢市大豆田本町
2019年10月25日(金)



10月25日(金)午前渋谷工業本社工場を、22名の参加者で見学させていただきました。

渋谷工業は創業80余年になる、酒造メーカーにもなじみの深いボトリングシステムのトップメーカーです。

今回は本社工場の飲料メーカー向けアセプティック充填システムおよび化粧品・トイレタリーメーカー向け充填ラインを見学しました。



見学会の様子



普段目にするのが無い製作進行中の機械の組み立て、点検など工場内作業のあらましを、工程に沿って詳しくご説明いただきました。

また資料展示室では、創業期から現在までの社業の進展を、当時の機械や写真で振り返ることができ、渋谷工業の歴史がわかりやすく紹介されていました。

株式会社福光屋

見学会2
金沢市石引
2019年10月25日(金)



10月25日(金)午後からは、金沢で最も長い歴史と伝統を誇る酒蔵「福光屋」の見学を行いました。

酒蔵の前には、寛永2年の創業から現在まで福光屋の酒造りを支えてきた「恵みの百年水」が湧き出る井戸があり、近隣の住民にも自由に汲めるよう開放しているとのこと。酒造りの工程に沿って、酒米・麴・酒母 醪などそれぞれの役割・作業などを説明いただき、蔵人の手による伝統技術が生み出す日本酒の奥深さの一端を垣

見学会の様子



間見ることができました。いただいたリーフレットには「酒は米と水という自然の恵みに、微生物たちの働きによる自然の力が加わって生まれるものであり、この自然の力を最大限引き出すために、福光屋では純米づくりにこだわり、純米蔵として日本酒を造り続ける」とあります。

各社イベントでの取り組み事例

各社の消費者向けイベントの中で、酒パックリサイクルを呼び掛ける様々な活動をご紹介します。

【エコライフフェア2019】

6月1日(土)、2日(日)
於:東京代々木公園 来場者:87,487人
【宝ホールディングス(株)】



紙管パネルを使用した展示とクイズを実施。ノベルティとして酒パックをリサイクルしたバスルや福祉作業所で作成したレターセット、筆箋などを配布。

【中津市職人フェスティバル】

6月30日(日)
於:中津市内
【三和酒類(株)】



三和酒類ブースでは、酒パックによる紙漉きハガキ作り体験を実施。

【オホホ大分少年少女科学体験フェス夏】

8月7日(水)
於:三和酒類
【三和酒類(株)】



少年少女科学体験スペースとして三和酒類で紙漉き体験を実施。

【ロハスフェスタ東京2019】

9月14日(土)〜16日(祝)
於:東京・光が丘公園
来場者:46,443人
【宝ホールディングス(株)】



イベント主催者に依頼し、酒パック回収企画を実施。酒パックリサイクルノベルティを配布。

【「エシカル・ラボinひょうご」】

9月29日(日)
於:神戸学院大学
来場者:11,000人
【大関(株)】



ACAP西日本支部酒類グループからの協力要請を受けて、酒促進協の活動を展示。

【白鶴酒造(株) 酒蔵開放】

10月5日(日)
於:白鶴酒造株式会社本社
来場者:3,000人
【白鶴酒造(株)】



御影倶楽部様の協力のもと、酒パックを活用した紙漉き体験を来場者対象に実施。